事例No.	1122
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	福島県南会津町

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・人材確保・育成 ・研修会・勉強会

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林所有者への意向調査の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

福島県　南会津町（森林所有者への意向調査の実施）

- 南会津町では、森林環境譲与税を活用して私有林の森林整備を拡大させるため、林業従事者の技能向上と就労環境向上を目的とした事業や、森林整備の推進及び木材生産量拡大の好循環を目的とした事業等を行っていく方針。
- 令和元年度においては、以下の取組により、森林経営管理制度についての見識を深め、次年度以降の森林整備事業を行うにあたっての参考とした。
  - 森林環境譲与税の使途に係る先進地視察研修を行い、民有林整備を促進させる事業創設の参考とした。
  - 管理の行き届いていないと思われる私有林の所有者に対して、森林経営管理の意向調査を行った。

□　事業内容

1　森林環境譲与税に係る先進地視察研修及び意向調査実施の準備事務

- 森林環境譲与税を有効活用している先進地に赴き、その事業内容を確認し、意向調査実施の準備を行った。

【事　業　費】1,652千円（内1,647千円譲与税）

【実　　績】5市町村視察研修と対象森林の調査

2　森林所有者への意向調査の実施

- 町内の藤生地区の私有林人工林の森林所有者に対し、今後の森林経営管理の意向を調査した。

【事　業　費】3,139千円（内3,138千円譲与税）

【実　　績】意向調査面積　49.66ha

私有林人工林（243筆、92人分）調査



（事業１：福井市への視察）



（事業２：藤生地区での説明会）

□　事業スキーム

１森林環境譲与税に係る先進地視察研修及び意向調査実施の準備事務



２・森林所有者への意向調査の実施

・森林所有者探索



□　工夫・留意した点

- １の事業においては、森林環境譲与税額が当初予定されていた配分額の約2.1倍となることもあり、研修や情報収集に努めたことで、令和2年度から施行される新規事業策定の参考となった。
- ２の事業においては、森林経営計画の策定されていない地域から試行的に行うことで、今後の意向調査の実施計画の参考とした。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	18,475千円
②私有林人工林面積（※１）	6,912ha
③林野率（※２）	91％
④人口（※３）	16,264人
⑤林業就業者数（※４）	122人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」

※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」